



平成 24 年 4 月 27 日

各 位

会社名 武蔵精密工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 大塚 浩史
(コード番号 7220 東証・名証第一部)
問合せ先 総務部長 河手 保隆
(TEL. 0532-25-8111)

新規受注等に関するお知らせ

1. 本田技研工業からの新型軽自動車部品の受注

当社では、本田技研工業の新型軽自動車（N-BOX）に適用されるデファレンシャルアッセンブリイ、カムシャフトを新たに受注しました。当該商品の販売は大変好調で、2011年11月より生産・納入を開始しております。

2. 本田技研工業からの新型CVT（※）部品の受注

当社では、本田技研工業の国内向けステップワゴンに搭載される新型CVTのプラネタリアッセンブリイを受注いたしました。当該商品は2012年3月より生産・納入を開始しております。

※CVT：コンティニューアスリ・パリアブル・トランスミッション（無段変速機）

3. 本田技研工業からの2輪車DCT（※）部品等の受注

九州武蔵精密では、本田技研工業の700ccクラス新型二輪車（インテグラ・NC700X）に適用されるトランスミッションアッセンブリイ（DCT）、 balanサーギヤ、カムシャフトを受注しました。当該商品は2011年10月より生産・納入を開始しております。

※DCT：デュアルクラッチ・トランスミッション

4. スズキ社からの四輪エンジン部品の受注

MAP-IN（ムサシオートパーツインドネシア）では、スズキ社の1400ccクラス四輪車に適用されるエンジン部品を受注しました。当該商品は2012年2月より生産・納入を開始しており、年間10万セットの販売を予定しています。

5. 三菱自動車工業からのグローバルコンパクトカー部品の受注

MAP-TH（ムサシオートパーツ：タイ現地法人）では、三菱自動車工業のグローバルコンパクトカーに適用されるカムシャフトを受注しました。当該商品は2012年4月より生産・納入を開始しており、年間30万本（15万セット）の販売を予定しています。

6. ジヤトコ社からのCVT部品の受注

当社では、ジヤトコ社のアジア市場向け小型四輪車用CVTに適用されるギヤ部品を受注しました。当社は、当該商品受注によりジヤトコ社と新たにアジア地域において四輪部品で取引を開始することとなりました。

7. GM社からのトランスミッション部品の受注

MSB（ムサシドブラジル）では、GM社の1～1.8リッタークラス四輪車に適用されるトランスミッションギヤ部品を受注しました。当該案件により年間約9億円の売上増が見込まれております。

8. 北米地域における受注が拡大（北米OEM等）

当社の北米拠点では、戦略商品であるデファレンシャルアセンブリおよびカムシャフトの受注が拡大しています。新規受注による北米地域の年間売上高はフル生産時で約70億円を見込んでおります。生産拠点は、MAP-MI（ムサシオートパーツミシガン）、MAP-CA（ムサシオートパーツカナダ）に加え、MAP-MX（メキシコ新拠点）を活用し生産対応を図ってまいります。

※具体的内容は現時点での公表を控えておりますが、公表可能な時期になりましたら別途お知らせいたします。

以上

このニュースリリースにおける将来予測に関する情報は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいています。そのため、実際の結果と大きく異なることや、予告なしに変更される可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
